

『ロータリーの友』6月号 地区だより

横組み記事

RI指定記事

RI会長メッセージ 世界を旅して P1 RI会長 カルヤン・バネルジー

バネルジーRI会長は、この1年間、世界中のさまざまな特色のある場所を訪ねた感想を「何にも増して私たちに心温まる思いをさせてくれたのは、世界中で受けた歓迎、それに数多くのロータリアンたちがロータリーの理想を暮らしに取り入れ、『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』を望んでくれるという点でした」と述べています。

特集 ロータリー親睦活動月間 趣味で広がる親睦の輪 P5-10

ロータリー親睦活動グループは、スポーツ、趣味など共通の関心を持つロータリアン、その配偶者、ローターアクターが活動を通し、親睦を深め、奉仕する、国際ロータリー(RI)から承認されたグループです。それらの中から、日本のロータリアンが参加しているグループを紹介します。

心は共に14 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P23-29

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走(ほんそう)しました。当地区の実施プロジェクトが掲載されています。

よねやまだより ありがとう、ロータリアン！⑧ 出会いが開く、未来 P36-37 米山学友 趙柏飛
反日感情が強いと言われる土地で、日本への関心を持ち、日本語を学んだ趙柏飛(ちょう はくひ)さん。偶然の出会いから日本留学への道が開(ひら)け、さらに大学での進学と卒業、その間の体験、起業へと、常に人との出会いに支えられながら歩んできました。「ロータリーを知り、より深く社会とのつながりを実感できるようになった」という趙さん、日本のロータリアンへのお願いと、感謝の気持ちを込めて寄稿してくれました。

2011-12年度地区大会略報 P38-41

今年の春に開催された地区大会を写真で当地区が紹介されています。

はじめの一歩 ロータリーの徽章 P46

今年度からスタートした欄です。新会員の方に向けてのコーナーで、第11回は「ロータリーの徽章」について。

縦組み記事

いのちをつなぐもの 大震災とホワイトバード P2-6

(医)池友会福岡和白病院副院長・救急センター長 富岡 譲二

ドクターヘリ、消防ヘリ、自衛隊と海上保安庁のヘリなど、公的なヘリコプターに、民間のヘリコプターが加わるということによって、医療の穴が埋まります。DMATは、阪神・淡路大震災の後に発足した、緊急時に被災地に迅速に駆けつけ、救急医療を行うチームです。ヘリコプターもDMATも、どちらも「絆」がテーマです。人と人のつながりを忘れてはならないと思います。

卓話の泉 P10-11 阿咩 アイバンクとは TPPについて

例会での卓話を要約して掲載しています。この欄は、各クラブからロータリーの友事務所に定期的にお送りくださった会報・週報から、一般的に豆知識として活用いただけるような卓話を選び掲載しています。

友愛の広場 P20-23

会員皆さまの投稿のページです。ロータリーから少し離れて自由に、またロータリーライフでの意見、思いを語ります。

地区関連記事

横組み 心は共に14 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動 P28

「堺市と和歌山市に避難している子どもたちに」当地区実施のプロジェクトが掲載されています。

2011-12年度地区大会略報 P40

4月7～8日開催の地区大会が紹介されています。

縦組み ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P12-13

俳壇

出席のはがき投函春待てり

御坊RC

中野賢一

老い母と吾の為まつる雛かな

和歌山北RC

岩内美登理

柳壇

踏む古道森林浴で知る往時

新宮RC

塩崎公治

送られた花束よりも心買う

大阪金剛RC

井出俊太郎

はやぶさの先端技術夢に見て

堺RC

尼崎一才

フリーター日本再生老人も

堺RC

佐々木頼典

バナー自慢 P19 藤井寺しゅらRC